



2016. 12. 1 NO. 50



撮影場所：JR寒川駅付近

平成 28 年第 3 回定例会は、去る 9 月 6 日から 9 月 30 日までの 25 日間の会期で開かれました。

今定例会には、平成 28 年度一般会計補正予算を初めとする市長提出議案 24 件、承認 1 件、認定 2 件、諮問 1 件、議員提出議案 1 件が上程されました。

### 主な内容

- ① 第 5 期議員紹介 ……P35 ～ P34
- ② 議決結果一覧・賛否の状況 ……P33 ～ P32
- ③ 一般質問 ……P32 ～ P29
- ④ 委員会の審査概要 ……P28 ～ P27

**水田法律事務所**  
 愛媛弁護士会所属 弁護士水田大輔  
**☎(0896) 22-4003**  
 四国中央市川之江町 1856-35  
 三木ビル 3 階

相続・同族取引・離婚・交通事故  
 債務整理・その他民事一般

上記問題における不動産評価に関しては、不動産鑑定士(水田正明・愛媛県知事登録(10)第 23 号)が対応致します。

『新築』から『リフォーム』まで  
 おまかせください!

**日新ハウジング(株)**

日新ハウジング 四国中央 検索 クリック

四国中央市中宮原町 1781-3 TEL 0896-24-1010

— 想い伝えるお手伝い。 —

おかげさまで 20 周年  
**20th Anniversary**

**株式会社 ヨンパ**

〒790-0431 寒川町 2582 TEL 0896-25-2426 FAX 0896-25-2570

# 第5期 四国中央市議会議員

本市議会は、平成28年11月28日に新しい議員3名を含む22名の議員で、新たな4年間の任期をスタートさせました。議員一同、さらなる本市の発展と市民福祉の向上を目指し、最大の努力を尽くしてまいりますので、市民の皆さまの御理解と御協力をお願い申し上げます。

なお、新議会の構成については、次号（平成29年2月）にて御紹介させていただきます。

顔写真

氏名（期別）  
①所属政党  
②生年月日  
③コメント



ひだか ゆうすけ  
**飛鷹 裕輔**（1期）  
①日本共産党  
②昭和55年12月26日  
③みなさんと力を合わせ市政を変えます



よしはら あつし  
**吉原 敦**（1期）  
①無所属  
②昭和33年1月12日  
③四国中央市に特別支援学校をつくる



いしかわ つよし  
**石川 剛**（2期）  
①無所属  
②昭和45年8月10日  
③市民の声を市政に届け防災減災体制を強化



くまさき まさる  
**国政 守**（2期）  
①公明党  
②昭和36年9月25日  
③『大衆と共に』を胸に全力で走りぬきます



まなべ みきお  
**眞鍋 幹雄**（2期）  
①無所属  
②昭和28年10月2日  
③地域に活力、安心できる町づくりを目指して



みよし ひとし  
**三好 平**（2期）  
①日本共産党  
②昭和27年4月7日  
③命・くらし一番の市政めざし、頑張ります



やまかわ かずたか  
**山川 和孝**（2期）  
①無所属  
②昭和22年5月6日  
③住みよいまちづくりに誠意と熱意をもって働く



みやけ しげひろ  
**三宅 繁博**（3期）  
①無所属  
②昭和28年4月12日  
③故郷の明るい明日をつくるため頑張ります



たのうち ひろき  
**谷内 開**（3期）  
①公明党  
②昭和24年7月6日  
③誠実第一、現場第一をモットーに頑張ります



かわかみ よしたか  
**川上 賢孝**（4期）  
①無所属  
②昭和27年2月25日  
③安心・安全な街づくり、公平・公正な市政を



しのが せいじ  
**篠永 誠司**（5期）  
①無所属  
②昭和40年9月12日  
③市民が主役のまちづくりを目指し頑張ります



やまもと てるお  
**山本 照男**（5期）  
①無所属  
②昭和33年6月25日  
③人、地域、企業が活力にあふれる街づくり



かりた きよひで  
**苅田 清秀**（5期）  
①無所属  
②昭和24年7月26日  
③福祉のより向上を図り、温もりのある町づくり



よしだ ぜんざぶろう  
**吉田 善三郎**（5期）  
①無所属  
②昭和21年6月9日  
③姿の見える地域にしみ込む議員を目指します



いかわ つよし  
**井川 剛**（5期）  
①自由民主党  
②昭和44年7月25日  
③皆で生き、皆で輝けるまちづくりに努めます



はらだ やすき  
**原田 泰樹**（5期）  
①無所属  
②昭和27年8月17日  
③地域市民の為、プレずに頑張ります



あおき えいりく  
**青木 永六**（5期）  
①日本共産党  
②昭和25年1月29日  
③暮らし応援に、税金の使い方チェンジ



いしず ちよこ  
**石津 千代子**（5期）  
①無所属  
②昭和17年7月18日  
③女性の声を市政に生活に密着した声を伝えます



たに くみつ  
**谷 國光**（5期）  
①無所属  
②昭和25年12月12日  
③ブレる事なく小さな声の代弁者を貫きます



そがべ きよし  
**曾我部 清**（5期）  
①無所属  
②昭和25年3月27日  
③障がい者に優しい街づくりを



いしかわ ひでみつ  
**石川 秀光**（5期）  
①無所属  
②昭和28年2月1日  
③当市の財産と活力を次世代へ引き継ぎます



にしおか まさのり  
**西岡 政則**（5期）  
①無所属  
②昭和11年12月9日  
③人口増加政策と大学卒業生の地元就職の定着

**新鮮!元氣!**  
JAうま農産物直販所

ジャジャウ市場  
9時～16時  
(年末年始定休)  
中之庄町1684-4  
Tel:23-3377

おいでや市  
9時～16時  
(火曜・年末年始定休)  
妻鳥町1121 Tel:59-6001

ふれあい市  
9時～13時  
(火曜・年末年始定休)  
金生町下分2550-2  
Tel:58-3953

**たがみ鍼灸マッサージ院**

営業時間：9:00～12:00 13:30～18:30  
定休：木・土午後&日・祝

TEL 77-5111 予約優先  
妻鳥町2870-1

**増毛・ポリウムアップエステでイメチェン!**

抜毛、脱毛、縮毛でお悩みの方、男女を問わず、一度ご相談ください。パーマカラー対応。自然な仕上がります。

100本～300本 ▶ ¥7,500 (税込)

1日先着3名まで。完全個室・予約制なので人目も安心

愛媛県四国中央市三島中央5丁目3-6  
0896-72-7733 担当:合田

健康で快適なすまい  
はじめてのいえづくり相談室  
HAPPY, MYSELF, ETERNITY

**KOYO**

興陽商事有限会社  
0120-272-064

あなたの耳年齢はいま何歳?  
耳年齢お調べします!

azumbo アズマ補聴器センター  
0120-652-350

住み慣れた地域で、にこやかに幸せに生活していただけます。

Sun Family  
サン・ファミリア

0120-652-350  
http://www.sunfami.net

## 平成 28 年 第 3 回 四国中央市議会定例会 議決結果一覧

番 号	件 名	議決結果
承認第 5 号	風害に伴う和解及び損害賠償額の決定についての専決処分の承認を求めることについて	承 認
議案第 67 号	四国中央市空家等対策協議会条例の制定について	原案可決
議案第 68 号	四国中央市景観条例の制定について	原案可決
議案第 69 号	四国中央市農業委員会の農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の制定について	原案可決
議案第 70 号	四国中央市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び四国中央市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 71 号	四国中央市立特別養護老人ホーム萬翠荘等の民間移譲に伴う関係条例の整理に関する条例について	原案可決
議案第 72 号	平成 28 年度四国中央市一般会計補正予算（第 4 号）	原案可決
議案第 73 号	平成 28 年度四国中央市介護保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 74 号	平成 28 年度四国中央市港湾上屋事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 75 号	平成 28 年度四国中央市下水道事業特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 76 号	平成 28 年度四国中央市介護サービス事業特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 77 号	愛媛県市町総合事務組合理約の変更について	原案可決
議案第 78 号	愛媛県市町総合事務組合の共同処理事務構成団体からの脱退に伴う財産処分について	原案可決
議案第 79 号	財産の無償譲渡について	原案可決
議案第 80 号	四国中央市市民文化ホール新築工事請負契約の締結について	原案可決
議案第 81 号	中曽根公民館新築工事（建築工事）請負契約の締結について	原案可決
議案第 82 号	平成 27 年度四国中央市水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 83 号	平成 27 年度四国中央市簡易水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 84 号	平成 27 年度四国中央市工業用水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 85 号	上野財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第 86 号	北野財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第 87 号	土居財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第 88 号	畑野財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第 89 号	入野財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第 90 号	浦山財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて	同 意

**軽を買うなら見に来てネ!**

届出済 **未使用車** 専門店

イオン川之江店様 北側

☎0120-94-7677

四国中央市委員会1708番1 エスエスオート 検索

アイフルホーム 川之江店 (カジワラホーム様)

光熱費がかからない!ゼロエネモデル発表!

人生を豊かに変える  
マイリッチの家づくり

詳しくはWebへ  
スマホ対応しています

カジワラホーム株式会社 検索

愛媛県四国中央市妻鳥町1210-1 TEL.0896-56-7701

無料個別相談会開催

クリスマス期間11/18

婚活パーティー 開催します

12月11日 12月12日 12月18日

1時間ほどお時間をいただくようになりますので、ご予約をお願いします。

費用 男性3,000円 女性1,500円

会員の方でなくても大丈夫です。お気軽にお問い合わせください。

ライフブレインの結婚相談所 **しあわせたまご**

☎0897-47-0688

西条市喜多川622-1 愛媛しあわせたまご

番 号	件 名	議決結果
認定第1号	平成27年度四国中央市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
認定第2号	平成27年度四国中央市水道事業会計決算、四国中央市簡易水道事業会計決算及び四国中央市工業用水道事業会計決算の認定について	認 定
諮問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なき旨答申
議員提出議案第5号	四国中央市議会委員会条例の一部を改正する条例について	原案可決
27年請願第5号	国民生活の安全・安心を支える国の行政機関等の体制・機能の充実を求める請願	継続審査
27年請願第6号	政府による米価下落対策を求める請願	継続審査
27年請願第8号	「介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現」を求める請願	継続審査
27年請願第9号	地域医療を守るため病床の確保を求める請願	継続審査
28年請願第1号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願	継続審査
28年請願第2号	公契約条例の制定による適正賃金・労働条件の確保と地域経済の振興を求める請願	継続審査
28年請願第3号	「安保法」の廃止を求める意見書提出についての請願	継続審査
	決算特別委員会の設置について（議長発議）	原案可決
	決算特別委員会委員の選任について	選 任

### 各議員の議案に対する賛否の状況

※賛否の分かれた案件を記載しています。 ○：賛成 ×：反対

氏 名 議案番号	石川	国	大	眞	三	後	山	河	三	谷	篠	山	苅	吉	井	原	青	石	飛	谷	曾	石	越	西	三
	剛	政	野	鍋	好	藤	川	村	宅	内	永	本	田	田	川	田	木	津	鷹	部	秀	智	岡	谷	
議案第70号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第71号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第79号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×
認定第1号	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×

# 一般質問



紙面の都合上  
1議員1問の  
質問を掲載し  
ています。

### ◆市西部に中核病院の建設について

**質問** 旧県立三島病院を公立学校共済組合に移譲後、既に6年余りが経過。約定に「将来三島地区に中核病院建設を目指す」と明記されているが進展していない。市は現状をどのように捉え今後の見込みはどうか。最近「県の協力を得て市民病院を建設したらどうか」との声が聞かれる。市長の考えを伺う。

**答弁** 市長



山川 和孝 議員

公立学校共済組合の中核病院建設は、深刻な医師不足の現状と経営状況の悪化を考えると、今後相当の時間を要するものと考えている。市民の不安感や待ちきれない思いは痛切に感じるところである。しかし、市が病院を新たに建設することは、医師等の医療機能が分散することとなり、既存の民間病院への影響も懸念される。加えて財政面での検討を初め、多岐にわたる調査・研究を要することから、なお相当の時間が必要である。市としては、四国中央病院における医師の確保と経営改善に向けた進捗状況を注視しながら議員御提案の趣旨を踏まえ、中核病院の早期建設に向け、あらゆる方策を検討したいと考えている。

**その他の質問** ○企業誘致について ○家庭ごみの収集について  
○個人住宅の耐震診断と耐震工事について

## ◆新教育長に学校給食は自校方式を続け、広げることを求める

**質問** 市民の信頼を得るためにも新教育長におかれては、教育機関が財源問題での情報操作、建設地選定での情報秘匿で事を進めてきたこれまでの手法の検証をし、合併時の「サービスは高く」の公約を守り、自校方式を続け、広げる方向へかじを切ることが求める。

**答弁** 教育長



三好 平 議員

学校給食センターに関しては、これまで首尾一貫してお答えしてきたとおり、決して情報操作や情報秘匿によって進めてきたものではない。学校給食センター建設準備委員会の17回に及ぶ協議の結果、老朽化した川之江地域の自校方式の給食室を含めた市全体の学校給食施設の整備の方向性を提案すべきとの御意見から、平成27年9月に学校給食施設整備基本構想を策定し進めてきた。PTA連合会、学校給食会の総会での説明に加え、タウンコメント、PTA説明会なども行い周知に努めた。建設予定地についても、昨年11月から基本計画策定作業の中で検討し、手順を踏み金子地区臨海土地造成地と決定した。今後も基本構想、基本計画に基づき事業を進めていきたい。

**その他の質問** ○介護施設の移動手続きの改善を提起しよう  
○城北自治会からの要望書の対応について

## ◆空き家対策について

**質問** 平成27年5月26日に空家法が施行され、今年4月に空家等対策室が設置され、今議会に空家等対策協議会条例が上程されているが、この協議会で作成される空家等対策計画について見通しをお示しいただきたい。

**答弁** 副市長



眞鍋 幹雄 議員

当市の空家等対策計画は、的確な現状分析のもと、目標設定を行い行政分野の横断的な連携を持って総合的な対策を講じる。また、当市の自治基本条例や快適で美しいまちづくりの推進に関する条例において、協働によるまちづくりを掲げていることから、業種団体や地域組織との協働を計画に織り込んでいきたいと考えている。計画期間については、計画初年度を平成29年度とすることを旨とし、最終年度は、空家法の附則において、施行後5年で検討を加える旨が定められているので、これをめどとしつつ、関係する上位計画等との整合性を図りながら設定したいと考えている。

**その他の質問** ○介護予防の充実に向けて ○市債残額について ○奨学金制度について  
○移住・定住に向けて

## ◆マイナンバー導入後の個人情報保護について

**質問** 個人情報保護を徹底する前提で導入されたマイナンバーであるが、市営住宅の収入申告の際、個人情報の保護が十分にされていないと思わざるを得ない取り扱いがなされた。このことへの対応と市全体が一度取り扱いについて認識を改めなければならない意識があるのかどうか、御答弁ください。

**答弁** 建設部長



石川 剛 議員

収入申告等の申請事務での個人情報の取り扱いでは、特に慎重を期するため、建築住宅課のカウンターについて立てを設置し、収入申告期間中は別室で受け付けし、各支所では会議室等の別室で一人一人の対応とすることとする。今回の事案では、組織としての個人情報に対する認識の甘さから発生したものと考えており、まずは、担当課としての対応が問われる問題であるが、組織として職員一人一人が、担当業務での問題発生事案に係る危機意識を高く持ち、事案を受けて組織内の迅速な情報共有化と機能の健全化を担当課一丸となって図ることが肝要であると認識している。

**その他の質問** ○障がいのある方の就労支援について ○夢の持てる社会の実現について

## ◆新宮小中学校のこれからの運営方針等について

**質問** 新宮小中学校新築工事も完成が間近となってきた。町民はきれいな学校ができることに喜ぶ反面、減少する子供の数に、今後の学校運営を危惧している。魅力ある学校をつくり、他地域からも通学を望むが、市の考えを問う。

**答弁** 教育長、教育委員会事務局指導部長



後藤 光雄 議員

新宮小中学校では、平成29年度から「小規模特認校」として、校区制の枠を超え、新宮校区外からも児童生徒を広く募集する予定である。新宮小中学校では、「新しい自分を創造しよう」を合い言葉に、一人一人の能力を最大限に伸ばすため、4つの特色ある教育として「自ら学びつなげる力」の育成、「確かな学力」の定着、「豊かな心」の育成、「聞ける話せる英語力」の育成を「新宮わくわくプラン」として進めていく。また、教員OBや地域ボランティアによる「放課後わくわく教室」、登下校時の通学手段の確保などのサポート体制についても検討している。

**その他の質問** ○活断層・中央構造線について  
○「市の木」「市の花」「市の歌」の制定について

### ◆放課後児童クラブの対象学年の延長を

**質問** 放課後児童クラブは小学1年から3年生までの児童が午後6時まで学校内ないし、近くの施設で預かってもらえる制度なので働く両親にとって非常にありがたい。最近、対象学年の延長を求める声が上がリ国も延長の方針を決めたが、本市においての取り組みを伺う。



河村 郁男 議員

**答弁** 市長

平成27年3月に四国中央市子ども・子育て支援事業計画を策定しており、平成27から31年度までの5カ年計画となる。児童クラブへの高学年の受け入れは、この5年間で段階的に進めることとしている。まず学校の空き教室の活用を優先し、学校側の了解が得られたところから児童クラブとして活用していくと同時に、学校敷地内や近隣に建設可能な場所があれば、保護者の需要を勘案し、順次取り組んでいきたいと考えているが、現場で働く指導員の確保が不可欠であり、現在は十分ではない状況である。今後、この指導員の処遇改善なども検討しつつ、児童クラブの拡充を進めていきたいと考えている。

その他の質問 ○地域の実情に合った防災計画について

### ◆第72回国民大会「愛顔つなぐえひめ国体」について

**質問** 今回のオリンピックでは近藤選手の活躍もあった。強化選手等の状況や支援について伺う。地域の強化選手はいるのか、またどう支援しているのか、無限の可能性が開かれているのか伺う。



国政 守 議員

**答弁** 副市長

国体出場に関する強化選手はいないが、えひめ国体に向け少年種別の中学生6名、高校生11名を有望選手であるターゲットエイジとし、ラグビーとフェンシングの重点強化指定校として三島高校、空手の強化推進指定校として川之江高校が選ばれている。平成23年度から、公益財団法人四国中央市体育協会に「えひめ国体準備等事業費補助金」を交付し、選手力の強化・育成だけでなく、体育施設の整備による練習環境の充実を図っている。国体に出場する選手が、無限の可能性を秘めている。今後も競技力向上を目指した取り組みを推進し、多くの地元選手がえひめ国体で大活躍することを願っている。

その他の質問 ○四国中央市指定地域密着型サービスについて ○四国中央市景観条例について  
○市道の支障対策について ○振り込め詐欺等の対策について

### ◆県政とのかかわりで遅れている支援学校・中核病院の問題を問う

**質問** 発達障がいの子供たちが片道1時間もかかる新居浜まで通学している一方で三島小学校は最高時2,200人が301人に減少し空き教室があるのに市内で教育が受けられないのか。国の地域医療再生基金25億円の使途を明確にし、約束の中核病院を建設する方策を示されたい。



三谷 つぎむ 議員

**答弁** 市長、教育長

県への重要施策推進に関する要望において、愛媛県立新居浜特別支援学校分校の設置を最重要項目として要望しており、今後も県や関係部局と連携・協議していきたい。地域医療再生基金の主な内容は、急患医療センターの整備等に約6,100万円、四国中央病院及び三島医療センターの医療機器整備・改修工事等に約11億4,500万円、旧石川病院の新築整備工事や医療機器整備に約7億円、地域医療再生学講座開設に2億5,000万円が投入され、有効な活用が図られた。中核病院の建設については、未だ先行きの見通しが立たない状況であるが、中核病院の早期建設に向け、あらゆる方策を検討したいと考えている。

その他の質問 ○介護保険さらなる改悪を推進する政府の方針について  
○市と企業との公害防止協定について ○高齢化社会への対応はおくれていないか  
○中曽根公民館の新築に関連して周辺道路の整備について

### ◆徘徊SOSネットワークシステムについて

**質問** 徘徊SOSネットワーク「認知症高齢者みんなで探そや！ネットワーク」というのは、認知症徘徊高齢者の早期発見を目指した制度であり、厚生労働省は2025年には700万人を超え65歳以上で5人に1人が罹患する計算になる。守るためにも1人でも多く登録してもらいたいと思うが所見を伺う。



谷内 開 議員

**答弁** 副市長

認知症高齢者あんしん登録については、現在173名が登録されているが、さまざまな方法で周知を図っている。市のホームページに掲載したり、居宅介護支援事業所のケアマネジャーや家族からの相談時等に案内をしている。また、「認知症講演会」、「認知症高齢者探そや体験」等、認知症関連事業の際にも案内を行っている。今後、民生委員さんとの連携強化の取り組みや、ケアマネジャーの研修会を通して、再度周知を図り、1人でも多くの方に登録いただけるよう、取り組む予定である。

その他の質問 ○高齢者の投票行為への対応について ○期日前投票の簡素化について  
○自主防災組織の避難訓練の実施状況と補助金について  
○防災協力事業所について ○消防団応援事業について

## ◆市民文化ホール企画・運営について

**質問** 市民委員によって協議、策定された「企画運営基本計画」に基づき平成28年3月に作成した「企画運営実施計画（案）」の組織計画並びに収支計画の内容を変更した点も含めて、具体的に説明を願う。

**答弁** 副市長、新庁舎・文化ホール整備課長



篠永 誠司 議員

「基本計画」では数年間は市の直営とし運営コストなどの基礎データを把握後に指定管理者による運営を検討していたが、設計の見直しで土居文化会館と同程度の規模となり基礎データが活用できることや指定管理に移行するまでの短い期間では専門スタッフの採用は難しいことから開館当初からの指定管理を検討する。支出は「人件費」「施設維持管理費」「事業費」、収入は「利用料収入」「指定管理料」「事業収入」であり、「実施計画（案）」では収支想定として総事業費を1億円余りとしているが、運営主体や施設使用料が未定、事業内容により職員数が増減するなど今後の協議結果により収支計画は大きく変動する。

その他の質問 ○新庁舎整備事業について ○総合戦略の取り組みについて

## ◆予定価格100%近い落札を「適正」とする行政姿勢は大問題。事前公表の取りやめを求める

**質問** 予定価格22億6,500万円の消防防災センター建設工事の落札率は98.7%。最高入札価格との差は2,200万円。近年このような入札が続くが、高い落札率を「適正」とし、競争性を求めない行政姿勢は極めて問題であり、原因の予定価格事前公表はやめるべき。

**答弁** 財務部長



青木 永六 議員

入札における落札価格は、参加業者が条件や実情を反映して算出した「実勢価格」で応札し競争した結果である。予定価格の算出は、国の標準積算基準や各種の単価により算出された価格であるため、低価格による落札は品質確保や下請業者に対する支払いへの影響も懸念される。事前公表のメリットは不正な入札の抑止力、予定価格の漏洩等の不正行為の防止があり、「上限拘束」の手段として、入札不調の減少による適切な発注時期の確保並びに複数回の入札による入札参加者及び発注者の負担の軽減が図れることから当面の間の事前公表を継続したいと考える。今後は案件によって必要に応じて柔軟に対応したい。

その他の質問 ○市立幼稚園・小中学校へのエアコンの本格導入とトイレの洋式化について  
○江之元地区住宅市街地総合整備事業について  
○高校卒業までの医療費無料化を求める

## ◆城北地区自治会の要望事項について

**質問** 城北地区地盤沈下問題と南海トラフ巨大地震等への対策については連動する問題であり、三島川之江港の港湾計画の遅れが遠因でもあると考える。1日も早い完成を願うと同時に住民の不安除去について、その善処方をお願いするものである。

**答弁** 建設部長



谷 國光 議員

当該地区を埋め立てする臨海土地造成事業は、中小企業の移転用地や住宅用地を確保する目的で計画されている。埋め立て事業を行うためには、目的に沿った土地利用計画や資金計画がまず必要であり、現在の社会情勢下での埋め立て事業の実施は困難な状況である。仮に漁港内のみの特化した埋め立てを考えた場合、港湾整備として全体計画との整合性が図りがたいことから事業化は困難と考えられる。また、埋立地に係る不安を解消するため、さらなる埋め立てを行うことは、公有水面埋め立ての目的として認められるものではなく、埋め立て免許の取得は難しいと考えている。

その他の質問 ○四国中央市も自治体としての「ブランド」を持つべき

## 議会を傍聴してみませんか？

本会議及び委員会は原則として公開していますので、どなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は、本会議及び委員会当日に、市役所5階で傍聴人受付簿に氏名、住所を御記入の上、傍聴してください。

また、本会議の様子は本庁舎2階ロビー及び各庁舎、ケーブルテレビ、インターネットでごらんいただけます。

## 《議会だより編集委員会》

編集委員 ◎印は委員長 ○印は副委員長

◎曾我部 清 ○山川 和孝 石川 剛 眞鍋 幹雄 河村 郁男 井川 剛 三谷つぎむ

※議会だよりは、年4回（5月号・8月号・11月号・2月号）広報との合併号になります。

なお、11月号議会だより（第50号）は四国中央市議会議員選挙のため12月発行となりました。

【お問い合わせ先】

〒799-0497 愛媛県四国中央市三島宮川4丁目6番55号（四国中央市議会内） TEL 0896-28-6048



# 常任委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています。  
※委員会の様子をケーブルテレビで放送中。

## 総務委員会

◎三宅 繁博 ○石川 剛 三好 平  
苅田 清秀 石津千代子 西岡 政則

◎委員長  
○副委員長

### ●議案第 72 号「平成 28 年度四国中央市一般会計補正予算（第 4 号）」所管分

**質問** 普通交付税と臨時財政対策債を合わせて 1 億 4,000 万円余り減額された理由について説明を願う。

**答弁** 普通交付税の算定に当たっては、基準財政需要額から基準財政収入額を差し引いた額が普通交付税及び臨時財政対策債で措置されるものである。基準財政需要額の算定に、大きなウエイトを占めるものが人口であるが、平成 27 年の国勢調査人口が 5 年前に比べて、2,720 人減少しており、これが交付税等の減額の大きな要因であると考えている。

なお、人口減少は全国的な傾向であることから、人口急減補正はなされたものの想定していたほどではなく、結果的に普通交付税と臨時財政対策債を合わせて見込みよりも 1 億円以上少なく算定されたものである。

**質問** 国体に対しての支出金額が非常に大きいですが、国はどの程度みてくれるか伺いたい。

**答弁** 国体開催に係る 12 億 5,000 万円の内訳については、大会会場である浜公園及び伊予三島運動公園、スカイワールド富郷の施設整備費として 9 億 3,000 万円を支出する。施設整備については、都市公園事業等の補助事業を活用し、2 分の 1 補助である。残る 3 億 2,000 万円については、今年度実施のリハーサル大会及び本大会等に要する費用 3 億 1,000 万円と事務費等で 1,000 万円を見込んでいる。

なお、補助対象経費に対する補助率は、リハーサル大会については対象経費の 2 分の 1 程度が県補助金となり、本大会については、3 分の 2 が交付金措置されることになる。

**質問** 防犯灯設置費補助金であるが、200 基分追加されているが、需要を把握しているのか。

**答弁** 4 月に募集した時、半日で 600 万円の当初予算額に達した。その日の午後から翌日以降で受け付けすることができなかった自治会の方がたくさんいたと思われるが、正確な数字については把握しきれないので、今回概数で 300 万円を要望させていただいた。議決をいただいたら 10 月号の広報で、市民の皆さんにお知らせし、ホームページにも掲載する。受け付けは、10 月 17 日月曜日から 10 月 31 日月曜日まで 2 週間である。

**質問** 市債の現在高だが、600 億円超えて借金がある。そのうち、臨時財政対策債が 181 億円、合併特例債は現段階 293 億円と聞いたがどのように見込まれているか。

**答弁** 合併特例債については、発行枠が 422 億 4,300 万円あり、そのうち今回歳入予算計上分や、債務負担行為分も含めて 379 億円ほど既に予定している状況で、枠に占める割合は 89.7% である。御存知のとおり、償還が始まると、償還費がふえるが、非常に財政的に有利な起債で、その 7 割は交付税に算入されるので、思うほどは各財政指標に反映されないものと御理解いただきたい。改めて、財政の中期見通し等で将来の財政指標の見込みをお示しできればと思っており、しばらくお時間をいただきたい。

## 教育厚生委員会

◎谷内 開 ○山川 和孝 大野 勝 後藤 光雄 ◎委員長  
河村 郁男 篠永 誠司 三谷つぎむ

○副委員長

### ●議案第 70 号「四国中央市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び四国中央市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について」

**質問** 条例改正案第 59 条の 2 に基本方針が定められており、事業所の指定権限者が県から市に変更となるが、詳細を伺いたい。

**答弁** 今回の条例改正については、基本的に国の省令改正によるものである。委員御指摘のとおり指定権限者については、県の指定基準に基づいていたものが、条例改正により市となるものである。

条例改正に伴う主な変更点として、第 59 条の 15 において非常災害対策として、事業所防災計画の掲示や見直し、食料等の備蓄について規定するとともに、第 59 条の 19 において記録の保存年限を 2 年間から 5 年間に延長するよう内容充実を強化を図ることとしている。

### ●議案第 71 号「四国中央市立特別養護老人ホーム萬翠荘等の民間移譲に伴う関係条例の整理に関する条例について」

**質問** 敬寿園の民間移譲に伴い、愛美会のさくらの里を活用することだが、現状では定員に空きがないといったことも聞く。現在、敬寿園に入所されている方の受け入れは可能なのか伺うとともに費用体系に変更があるのか伺う。

**答弁** 委員御指摘のとおり、さくらの里の定員 47 名については、空きがない状況であるが、他施設への転所等により、現在敬寿園に入所している 20 名分を確保していただいている段階である。なお、敬寿園の移譲に際しては、さくらの里の 2 階部分を使用することとなるが、現在の 17 床から 20 床への 3 床の増設が必要となる。入所予定については、平成 29 年 4 月 1 日である。

また、敬寿園については措置施設であることから、費用体系等に変化はない。

**質問** 低金利で利用できる公立の特別養護老人ホームの必要性についてはこれまででも主張してきたところであり、赤字運営であることをもって民間移譲には反対である。敬寿園についても公立の必要性は同様に考える。なぜ、民間移譲が必要なのかお考えを伺う。

**答弁** 萬翠荘に関する民間移譲に対する考えとして、過去には措置施設であったため、行政の責任において市民の方が必要とする施設として設置されたものであるが、介護保険制度の制定により、民間事業者が黒字を出しながら経営できる時代となっている。また、民間事業者の運営によるサービスの向上も期待されるところであり、赤字運営を要因とした民間移譲ではないことを御理解願いたい。

なお、敬寿園については、施設の運営母体が民間事業者となるものの、措置施設としての性格は変わらないため、これまで同様に市において措置費の支出や入所判定を行うこととなる。

# 常任委員会の審査概要

※紙面の都合上、質問は抜粋しています。  
※委員会の様子をケーブルテレビで放送中。

## 環境経済委員会

◎原田 泰樹 ○国政 守 吉田善三郎  
青木 永六 飛鷹 總慶 曾我部 清

◎委員長  
○副委員長

### ●議案第 69 号「四国中央市農業委員会の農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の制定について」

**質問** 農地利用最適化推進委員の選任方法について伺う。

**答弁** 個人で応募、団体から推薦、地域の農業者から推薦の3種類で応募していただく。当市に関しては、ほとんどの方が地域の農業者から推薦になると考えているので、地域割りの中で、選任作業が出てくるとは考えていない。応募が多数の場合は、選定委員会規則を今議会終了後に制定し、職員と農業委員で内容を審査し選任作業を行い、その結果を市長に報告する。

### ●議案第 72 号「平成 28 年度四国中央市一般会計補正予算（第 4 号）」所管分

**質問** 市単土地改良事業の内容について伺う。

**答弁** 市単土地改良事業の内訳は、まず土居町の田尾農道舗装。次に蕪崎、八日市、藤原の各排水機場を補修することとしている。次に八日市、藤原では去年 12 月に大雪が降った時にポンプが凍結して破損したことを受け、今後の対策としてオートヒーターの設置を行う。次に藤原の水位計のワイヤーが劣化しているため取りかえる。次に蕪崎の屋外では照明の柱が根本から腐食して倒れそうなので柱の補修と照明を LED に交換する予定としている。

**質問** 川之江の樋門修繕工事の概要を伺う。

**答弁** 川之江の新浜第 1 樋門となる。新浜地区に昭和 40 年頃に建設された樋門で水路等からの流出水等を排出する。新浜第 1 樋門は、老朽化からコンクリートの剥落が生じたために緊急的に補修工事を行う。

**質問** 不妊治療助成金の内容について詳しく伺う。

**答弁** 現在も特定不妊治療の助成は体外受精と顕微授精の2種類に対して助成し、県の助成に対する追加助成という形をとっている。当市は現在年齢制限がなく年に1回5年間助成でき、一夫婦に対し最高5回の助成が可能である。今回から年齢制限を設け初回申請が40歳未満であれば6回まで、40歳から43歳未満の申請であれば3回としている。また、1年間に1回の申請と決められていたが年間に何回でも申請が可能となった。そうすることにより県に年間数回申請しても、今までなら市の助成は1回だったが、これからは県の申請回数に応じて追加助成をすることができるようになる。県に合わせた年齢制限と助成回数、県の助成に追加助成という形は変わらず行っていきたい。また、今回から男性不妊治療についても県が実施したことから、当市についても男性不妊治療に対して助成したいと考えている。

## 建設水道委員会

◎石川 秀光 ○眞鍋 幹雄 山本 照男  
井川 剛 谷 國光 越智 滋

◎委員長  
○副委員長

### ●議案第 67 号「四国中央市空家等対策協議会条例の制定について」

**質問** 四国中央市空家対策協議会条例の第 2 条、空家等対策計画の作成で、いつごろまでに作成しようとするものか。

**答弁** 空家等対策計画については、10 月に第 1 回の協議会を開催し、協議会を重ねて、12 月には計画の案を作成する。その後、タウンコメントを実施して年度内には形をつくる予定である。

**質問** 第 3 条の「学識経験を有するもの」とは、どういう人が求められるのか。

**答弁** 具体的に考えているのは、弁護士、司法書士、宅地建物取引士、不動産鑑定士、土地家屋調査士、建築士等資格のある方を考えている。

### ●議案第 68 号「四国中央市景観条例の制定について」

**質問** 景観審議会設置と景観計画のスケジュールを伺う。

**答弁** 景観計画の案については策定済みで、広報 11 月号に周知の記事を載せる予定である。その後、各種団体に説明を行って、景観審議会は平成 29 年 1 月 1 日以降に設置・開催し、景観計画を平成 29 年 4 月 1 日に告示する予定としている。あわせて、景観条例も施行する。

### ●議案第 72 号「平成 28 年度四国中央市一般会計補正予算（第 4 号）」所管分

**質問** 道路の維持修繕で、2,500 万円の予算で何カ所ぐらい修繕できるのか。また、最近では水害や災害もあるが、その順番はどうやって決めているのか。

**答弁** 全体で 113 カ所計画をしている。道路の修繕が 35 カ所、水路の修繕が 45 カ所、舗装の修繕が 30 カ所、その他で 3 カ所あり、急を要するところから実施している。

### ●議案第 82 号「平成 27 年度四国中央市水道事業会計余剰金の処分について」

**質問** 減債積立金は、繰越金みたいな形で、翌年度に持ち越すというだけの話か。また、借入金の返済に回すということでもいいのか。

**答弁** 来年平成 28 年度の資本的収支は、不足が生じるので、その不足する部分の埋め合わせにするという話である。資本的収支の中には、起債の元金の償還金も含まれているので、借金の返済に充てるという理解でいい。